

いざというときのために  
取り出しやすい場所に保管しておきましょう

令和8年3月作成 **保存版**

# 会津若松市 内水ハザードマップ

内水ハザードマップは、短時間に集中して降る大雨(1時間に130mm)によって想定される浸水の範囲と深さを示したものです。お住まいの地域などが、どの程度浸水するおそれがあるのかをご確認いただき、浸水被害軽減のためにお役立てください。なお、浸水の予想される範囲・深さは雨の降り方や土地利用の変化などにより変わることがありますので注意してください。

## 防災メモ

家族みんなで避難先や緊急時の連絡先などについて話し合い、ここに書き込みましょう。避難先までにかかった時間や危険なところなどをチェックし、安全で避難しやすい経路を確認しましょう。

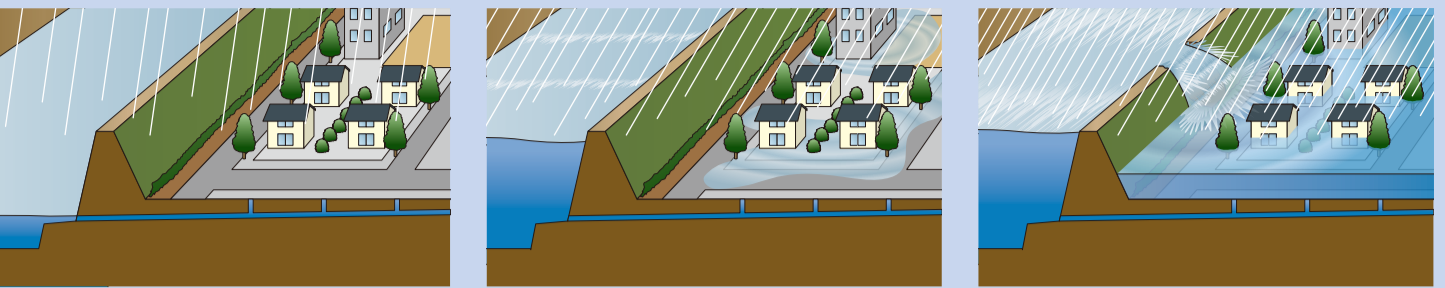
## 避難所・避難場所

第1候補	第2候補	第3候補
避難所・避難場所までの危険箇所	避難所・避難場所までの危険箇所	避難所・避難場所までの危険箇所
歩いて避難した場合にかかった時間	歩いて避難した場合にかかった時間	歩いて避難した場合にかかった時間

## 自由記入欄


## 氾濫の発生するしくみ

降った雨が水路などで排水しきれなくなることにより起こる「内水氾濫」と、川の堤防が壊れたり堤防から水があふれたりして発生する「外水氾濫」があります。氾濫の発生するしくみを理解して、避難所等まで安全に避難できるよう経路を確認しておきましょう。 ※この内水ハザードマップは内水氾濫を想定して作成しています。



通常	内水氾濫の発生	外水氾濫の発生
通常、降った雨は水路などを通じて河川へ排水されています。	大雨が降り、排水能力が雨量に追いつかなくなった場合に、内水氾濫が起こり始めます。	さらに雨が激しく降ると、堤防から水があふれ、外水氾濫の危険性が高まります。

## 雨の強さと降りかた

	やや強い雨 10~20mm未満	強い雨 20~30mm未満	激しい雨 30~50mm未満	非常に激しい雨 50~80mm未満	猛烈な雨 80mm以上
1時間雨量と予報用語					
人の受けるイメージ	●傘と降り、	●どしゃ降り、	●バケツをひっくり返したように降る。	●溝のように降る。(ゴゴと降り続く)	●息苦しくなるような圧迫感がある。 ●恐怖を感じる。
人への影響と屋外の様子	●地面からはぬれて足もとがぬれる。 ●水たまりができる。	●傘をさしてもぬれる。 ●地面一面に水たまりができる。	●傘をさしてもぬれる。 ●道路が川のようなになる。	●傘はまったく役に立たなくなる。 ●水しぶきで、あたり一面が白っぽくなり、視界が悪くなる。	●雨による大規模な災害の発生するおそれが高く、厳重な警戒が必要。
災害の危険性	●この程度の雨でも、長く続くときは注意が必要。	●側溝や水路、小さな川があふれ、道路冠水のおそれがある。 ●小規模のけが崩れのおそれがある。	●山崩れ、けが崩れが起きやすくなり、危険地帯では避難の準備が必要。	●土石流が起きやすくなる。 ●多くの災害が発生する。	●雨による大規模な災害の発生するおそれが高く、厳重な警戒が必要。

※表に示した雨量と同じであっても、降り始めからの総雨量の違いや、地形や地質等の違いによって被害の様子は異なることがあります。 ※この表では、ある雨量が観測された際に通常発生する現象や被害を記述していますので、これより大きな被害が発生したり、逆に小さな被害にとどまる場合もあります。

## 土砂災害の種類と前兆現象

台風や地震が起きたときには、地盤がゆるみ、けが崩れや土石流、地滑りといった土砂災害を引き起こす可能性があります。下記のような前兆現象を確認したら速やかに避難するとともに、市役所へご連絡ください。

土砂災害の種類には、大きく分けて3つのタイプがあります。自分の周りではどのタイプの土砂災害が発生するのか、確認しておきましょう。

<b>がけ崩れ(急傾斜地の崩壊)</b> 地中にしみ込んだ水分により、急な斜面が突然崩れ落ちる現象です。突然起きるため、家の付近で起きると逃げ遅れる人も多くあります。 	<b>土石流</b> 長雨や集中豪雨などによって、山や川の石と砂が水と一体となって一気に下流へ押し流される現象です。 	<b>地すべり</b> 大雨や長雨等により雨水が地面にしみこみ、水力によって持ち上げられた地面が広い範囲にわたりゆっくりと動きだすものをいいます。 
--	---	--

## このような現象が土砂災害の前触れです



上記のような現象が前兆現象のすべてではありません。また、前兆現象がない場合でも土砂災害が発生することもあります。

## 緊急時の連絡方法

地震や洪水などの大災害発生時は、電話利用が急激に増加し、電話がつながりにくい状況が続くことがあります。このような場合は、以下のサービスが開通されます。

**災害用伝言ダイヤルの利用方法**

- 1771をダイヤル
- 録音は① 再生は②
- 被災地の方の電話番号を市外局番からダイヤル
- 音声がダイナミックに従い、録音/再生

●**災害用伝言ダイヤル 1771**  
このサービスは、大規模な災害が発生した場合、「声の伝言板」(安否情報)の役割をする電話サービスです。被災地内とその他の地域の人々との間などで、伝言の登録・再生をすることができます。  
(体験利用日)  
●毎月1日・15日 ●正月三日日 ●防災週間(8月30日9:00~9月5日17:00)  
●前夜とボランティア週間(1月15日9:00~1月21日17:00)

●**災害用伝言板(web171)** <https://www.web171.jp/> を左記URLへアクセスし、案内に従って操作してください  
スマートフォン・携帯電話・PC等から災害用伝言板(web171)にアクセスすることで、テキストによる安否情報(伝言)の登録・確認を行うことができます。\*体験利用日は、災害用伝言ダイヤルと同様です。  
※上記の他に携帯電話会社から「災害用伝言板サービス」が提供されます。利用方法は各社ホームページ等で確認ください。

## 非常持ち出し品

いざというときに備えて、非常持ち出し品を準備しましょう。非常持ち出し品は、リュックサックなどにまとめて、いつでも持ち出せる場所に保管しておきましょう。

食料	救急・安全対策	貴重品
日頃から、3日分の食料と飲料水、非常備蓄品として準備しておきましょう。 □ 飲料水(1人1日2~3リットルを目安) □ 非常食(缶詰、乾パン、脱水食品など) □ 携帯食(チョコレート、キャンディーなど) □ 粉ミルクと哺乳瓶(赤ちゃんがいる場合)	□ 常備薬(胃薬、かぜ薬など) □ 包帯、ガーゼ、ばんそうこう □ 備前、消毒薬 □ 持病のある方の薬、お薬手帳 □ ヘルメット、防災ずきん □ ホイッスル □ マスク □ 体温計 □ 消毒用品	□ 現金(小銭) □ 預貯金通帳、印鑑 □ クレジットカード類 □ 健康保険証・資格証明書 □ マイナンバーカード □ 免許証など(本人確認できるもの)
衣類など □ 衣類(厚手の物と薄い物) □ 下着類 □ タオル、毛布 □ 手袋、軍手 □ 寝袋 □ 雨具	日用品など □ 携帯ラジオ(予備電池) □ 折り袋(ビニール袋) □ 新聞紙 □ ろうそく、ライター □ ナイス、缶切り □ ティッシュペーパー □ ウェットティッシュ □ 懐中電灯(予備電池) □ 携帯ラジオ(予備電池) □ 携帯電話(充電器・バッテリー) □ 筆記用具(油性マッキー) □ 洗面用具 □ メガネ □ 使い捨てカイロ □ 紙おむつ □ 生理用品	貴重品 □ 現金(小銭) □ 預貯金通帳、印鑑 □ クレジットカード類 □ 健康保険証・資格証明書 □ マイナンバーカード □ 免許証など(本人確認できるもの)

## 会津若松市内の緊急連絡先

名称	電話番号	消防
会津若松市役所	0242-39-1111	火事が発生した・大けがをした …… <b>119</b>
郡山道事務所会津若松出張所	0242-23-1241	
阿賀川河川事務所	0242-26-6441	警察 事件・事故がおきた …… <b>110</b>
会津若松建設事務所	0242-29-5408	

## 避難訓練に参加しましょう

災害時にあわてずに避難行動がとれるよう、地域で行われる防災訓練や毎年市が開催する総合防災訓練に参加しましょう。

内水ハザードマップに関する問い合わせ先  
会津若松市 建設部 都市計画課 …… TEL:0242-39-1261  
会津若松市 上下水道局 下水道施設課 …… TEL:0242-23-9501

## 避難所一覧

原則として市民が一時的に避難生活をする施設

名称	所在地	名称	所在地
鶴城小学校	東栄町7-7	一貫公民館	北滝沢二丁目5-6
城下小学校	城北町2-1	東公民館	鹿山一丁目1-53
行仁小学校	行仁町6-1	行仁コミュニティセンター	行仁町5-32
城西小学校	川原町1	日新コミュニティセンター	日新町8-28
謹教小学校	米代一丁目5-33	城北コミュニティセンター	石堂町10-65
日新小学校	日新町7-40	城西コミュニティセンター	材木町一丁目3-38
一貫小学校	山見一丁目4-2	松長コミュニティセンター	一貫町松長四丁目9-108
松長小学校	一貫町松長四丁目9-2	鶴城コミュニティセンター	城東町1-47
永和小学校	高野町大字上高野字内43-1	城南コミュニティセンター	東年真一丁目11-2
神指小学校	神指町大字高瀬字大道東108-3	謹教コミュニティセンター	山鹿町1-22
小田小学校	門田町大字中野字村前1-1	福島県立会津高等学校	表町3-1
城南小学校	門田町大字黒岩字大坪25-1	福島県立葵高等学校	西栄町4-61
東山小学校	鹿山一丁目2-1	福島県立会津学院中学校・高等学校	一貫町大字八幡字八幡1-1
小金井小学校	門田町大字日吉字小金井48	福島県立若松商業高等学校	米代一丁目3-31
第一中学校	蚕養町11-1	福島県立会津工業高等学校	徳之町1-37
第二中学校	城前1-7	会津若松ザベリオ学園	西栄町1-18
第三中学校	桜川町4-20	仁愛高等学校	鶴賀町1番5号
第四中学校	坂町110	公立大法学会津大学	一貫町大字鶴賀字上居合90
第五中学校	門田町大字御山字下314	公立大学法人会津大学短期大学部	一貫町大字八幡字門田1-1
第六中学校	神指町大字黒川字瀬川東296	中央保育所	花春町2-1
一貫中学校	一貫町大字八幡字榎下70	西七丁目児童館	西七丁目2-33
生涯学習総合センター(會津稽古堂)	栄町3-50	鶴ヶ城公園(鶴ヶ城体育館)	鶴ヶ城公園(鶴ヶ城体育館)
中央公民館神指分館	神指町大字高瀬字大道東105	会津総合運動公園(あいづ総合体育館)	門田町大字御山字村上164
北公民館	高野町大字上高野字村前28	ふれあい体育館	一貫町大字八幡字2番地01
南公民館	門田町大字中野字大道西13		

## 避難場所一覧

市民等が一時的に避難する施設

名称	所在地	名称	所在地
名子屋町児童公園	大町二丁目15-4	大町中央公園	中央二丁目120
住吉児童公園	材木町一丁目183	大町白虎公園	白虎町240
中央児童公園	栄町87	日新町公園	日新町689
つばくら公園	城前60-1	大川幼児公園	幕内町125
講談公園	本町33	居合1号公園	居合町27
小田垣公園	城東町337-26	石堂町公園	町北町大字上久田字榎下18
駅前公園	駅前町406	黒岩公園	天神町320
薬師公園	館前町153	城西町公園	城西町135
七日町公園	西七日町137	愛宕山公園	鹿山二丁目290
材木町公園	材木町二丁目169	千石さくら公園	東千石三丁目230
緑町公園	緑町234	飯盛1号公園	飯盛三丁目302-45
金川町公園	金川町556	松長1号公園	一貫町松長一丁目1-1

## 内水ハザードマップ内にある避難所・避難場所・福祉避難所の一覧を表示しています。

名称	所在地	名称	所在地
松長2号公園	一貫町松長三丁目13-93	橋詰広場	南花畑257-1
松長3号公園	一貫町松長六丁目12-26	錦町広場	錦町1-1
松長4号公園	一貫町松長五丁目7-38	物流1号緑地	インター西94
松長5号公園	一貫町松長六丁目17-9	物流2号緑地	インター西3
西栄町公園	西栄町34	物流風景緑地	インター西120
石高公園	門田町大字黒岩字大坪21-1	くつろぎ緑地	東山町大字石山字牧沢地内外
つるかめ公園	一貫町大字鶴賀字上居合146-11	大川南四合緑地	神指町大字南四合地内
さつき美咲公園	五月町153	一ノ堰1号緑地	門田町大字一堰字村西595-22
五月町わんぱく公園	五月町6	松長1号緑地	一貫町松長二丁目2-17
千石東の杜公園	東千石二丁目131	滝沢13号緑地	北滝沢一丁目52
扇町1号公園	扇町一丁目1	八角13号緑地	八角町55-52
扇町2号公園	扇町三丁目5	飯寺11号緑地	門田町大字飯寺字村東289-41
扇町3号公園	扇町二丁目11	飯寺12号緑地	門田町大字飯寺字村東616-14
扇町4号公園	扇原二丁目25	飯寺19号緑地	門田町大字飯寺字上川原1-73
扇町5号公園	扇原二丁目7	松長緑道	一貫町松長四丁目9-5
扇町6号公園	扇町二丁目3	徳久4号緑地	門田町大字徳久字竹元1066-40外
扇町7号公園	山見二丁目4	鶴賀3号緑地	郷町126
扇町8号公園	山見一丁目4	八幡2号緑地	飯盛二丁目84外
扇町9号公園	白虎一丁目3	松長近隣公園予定地	一貫町松長一丁目17-1
扇町12号公園	亀賀一丁目10	わかばふれあい広場	材木町二丁目365
徳久公園	門田町大字徳久字竹元933-12	大川緑地施設施設用地	門田町大字一堰字村西650-5,664-16
城北公園1号公園	城北町171-3	追手町第二庁舎	追手町2-41
東部公園	桧町418	福島指名倉津平氏墓園(御薬園)呑吸車庫	花春町8-1
小田山公園	門田町大字黒岩字山内460-1	飯盛山市営観光客用無料駐車場	一貫町大字八幡字ヶ堂244-5
蒲生氏顕記念公園	栄町121-1	東山山市営観光客用無料駐車場	東山町大字石山字学院内418
大塚山公園	一貫町大字八幡字北滝沢1	中町まちなか市民広場	中町2
大川緑地	門田町大字一堰/地内	七日町市民広場	七日町1-21
居合緑地	郷町89	福島県立葵高等学校第二グラウンド	東栄町2-72

## 福祉避難所一覧

要配慮者等が避難生活をする施設

名称	所在地	名称	所在地
あいづ南花畑デイサービスセンター	南花畑2-58	プラセール日新	日新町10-10
福島県立会津支援学校	一貫町大字鶴賀字下柳原102	Welfare希星	門田町大字日吉字荒籠田19
ゆめみっこ	町北町大字上久田字榎木7	Life希星	門田町大字日吉字荒籠田19
こもれび	西七日町2-29	悠悠いさいき倶楽部あいづ	中央二丁目1-21
夢の樹	一貫町大字八幡字滝沢82-3	とうみょう子ども園	大町二丁目1-45
萩野零苑	一貫町大字松長字長原152	丘の一番星	一貫町松長一丁目19
アガッセ	神指町榎木73	そらと星のバード	一貫町松長一丁目19
はる	扇原二丁目22-2	デイサービスセンター一陽だまりの家	飯寺北一丁目9-28
アクティブ	扇原二丁目22-2	会津長寿園	門田町大字黒岩字五山町459-3
葉の花	扇原二丁目22-2	総合福祉スピリチュアルヴィレッジ	門田町大字黒岩字石高194-2

## 警戒レベル、避難情報等の発表と避難行動

大雨による災害が発生するおそれがある場合、避難指示などの避難情報等に加えて、情報の意味を直感的に理解し、自らの判断で避難行動ができるよう、5段階の警戒レベルに付けて情報を提供しています。情報の意味を正しく理解し、「自らの命は自ら守る」といった心構えで、適切な避難行動をとってください。また、避難先として安全な場所にある親戚・知人へ避難することも考えておきましょう。

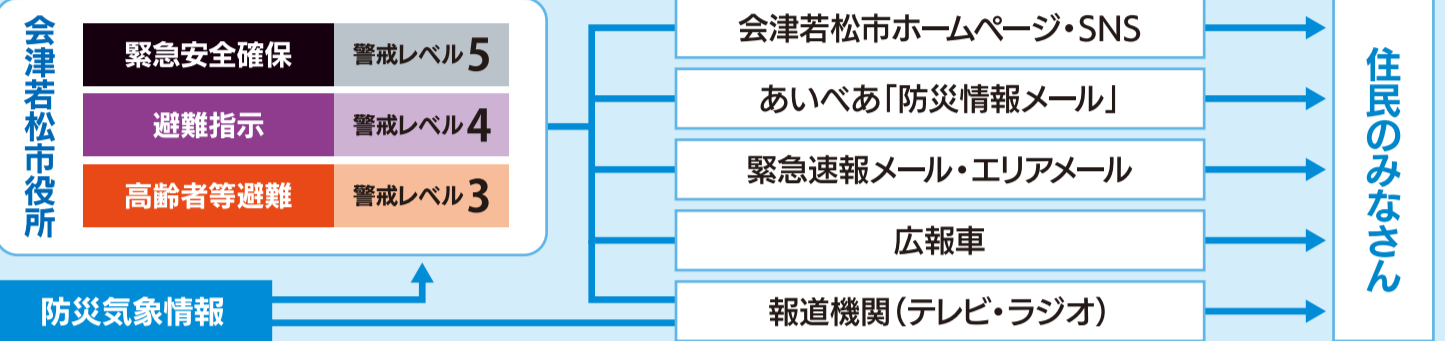
今後、風や気象庁により変更される可能性がありますので、最新の情報を確認してください。

警戒レベル	状況	住民がとるべき行動	防災気象情報(気象庁が発表)	避難情報等(会津若松市が発信)
警戒レベル5	災害発生または切迫	命の危険 直ちに安全確保!	レベル5 大雨特別警戒	緊急安全確保 <sup>※2</sup>
警戒レベル4までには必ず避難!				
警戒レベル4	災害のおそれ高い	危険な場所から全員避難	レベル4 大雨危険警戒	避難指示
警戒レベル3	災害のおそれあり	避難に時間を要する人は早めに避難、避難の準備など	レベル3 大雨警戒	高齢者等避難
警戒レベル2	気象状況悪化	避難行動を確認(避難場所や避難ルート、避難のタイミングなど)	レベル2 大雨注意警戒	—
警戒レベル1	今後気象状況悪化のおそれ	災害への心構えを高める	早期注意情報	—

※1:各種の情報は、警戒レベル1~5の順番で発表されるとは限りません。状況が急変することもあります。 ※2:災害の発生を把握できていない場合もあるため、警戒レベル5「緊急安全確保」は必ず発令されるものではありませんのでご注意ください。

## 情報の伝達経路

市からの避難情報は、下図のような経路で住民のみみなさんに伝達されます。



## インターネットによる情報の入手先

会津若松市公式ホームページ  
洪水・土砂・火山・ため池ハザードマップ、ゆれやすさマップ(地震)、要配慮者利用施設等の情報を確認できます。

会津若松市公式X

あいべあ「防災情報メール」  
右の2次元バーコードを読み込み、Eメールを送信してください。自動返信メールが届きますので、返信メールの内容に従って登録をお願いします。

気象庁キキウ(危険度分布) | 気象庁高解像度降水ウエブキャスト | 福島地方気象台  
今後の降水予測 | 県内の気象情報

国土交通省 重ねるハザードマップ | 福島県河川流域総合情報システム | 国土交通省川の防災情報  
雨量・水位土砂災害情報 | 河川・雨量等の情報

## 避難の心得

いざというときのために、日頃から避難に必要なものを整理し、避難の手順について話し合っておきましょう。また、災害の危険性が想定された場合には、情報を入力して早めの避難を心がけましょう。

**状況により、早めに避難しましょう**  
避難情報などが発表されていなくても、状況などから判断し、自主的に避難しましょう。

**浸水時、自動車での避難は危険**  
普通自動車は約30cmの浸水で走行困難になります。浸水時、自動車での避難は危険です。

**浸水時に長靴は厳禁**  
避難には運動靴が最適です。長靴は水が入ると歩きにくくなり、動きやすい服装で避難しましょう。

**避難する前にブレーカー等の確認を!**  
避難の際は、浸水による漏電や、電気火災の予防のためブレーカーを切ってから避難しましょう。

**集団で助け合おう**  
単独での行動は避け、近所の人たちと集団で決められた場所へ避難しましょう。

**安全なルートで避難**  
避難場所への経路は、川べりや地下歩道などは避けて、できるだけ安全なルートを選びましょう。 ※避難場所に向いた上、係の人の指示に従い、住所・氏名を報告しましょう。

## 避難行動(立退き避難・屋内安全確保と緊急安全確保)

水害や土砂災害の避難行動は、ためらわず災害リスクのない安全な場所へ早めに立退き避難(水平避難)することが基本です。また、浸水しない自宅の上階への避難や上層階にとどまる屋内安全確保(垂直避難等)により身の安全を確保することも有効です。立退き避難を行う必要があるにもかかわらず、適切なタイミングで避難することができなかった場合などは、少しでも浸水しにくい高い場所やけがから離れた場所に避難し、身の安全を可能な限り確保する緊急安全確保を行ってください。

## 計画的な避難行動

**立退き避難(水平避難)**  
避難行動の基本です。

**屋内安全確保(垂直避難等)**  
長時間の孤立に備え、水、食料などを備蓄しておきましょう。

**緊急安全確保**  
逃げ遅れた場合の行動です。身の安全を確保できることは限りません。

## 浸水後の避難 やむを得ず移動する場合は…

**歩ける深さ**  
浸水時に歩ける深さは膝くらいまで、道路と側溝や水路等の区別がつかなくなります。長い棒などで流れが速い場合は危険を伴うことがあるので注意が必要です。

**足元に注意**  
浸水により足下が見えにくくなるまで、道路と側溝や水路等の区別がつかなくなります。長い棒などで流れが速い場合は危険を伴うことがあるので注意が必要です。